

令和元年度草の根・人間の安全保障無償資金協力
「クズルオルダ市第176番学校窓改修計画」
完了式典の実施

2021年10月26日、クズルオルダ市第176番学校において、令和元年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「クズルオルダ市第176番学校窓改修計画」（供与限度額：45,153米ドル）の完了式を行いました。式典には山田淳在カザフスタン大使、シャイマガンベトヴァ校長、カスモヴァ・クズルオルダ州教育局長、ヌルムベトフ・クズルオルダ州議会議員、バイムルザエヴァ・クズルオルダ市教育局長等が出席しました。

本プロジェクトでは、窓216枚が新しいものと交換され、同校で教育を受ける児童たちが暖かく健康に過ごせるようになりました。

式典の冒頭、本校児童らによる民族舞踊・楽器演奏等で日本に対する感謝の念が伝えられました。

カスモヴァ州教育局長、ヌルムベトフ州議会議員、シャイマガンベトヴァ校長から日本政府に対する感謝の言葉が伝えられました。その後、山田大使はシャイマガンベトヴァ校長の案内で同校の教育内容・活動に関する視察を行いました。

山田大使は、本件プロジェクトの完了に対して祝意を述べるとともに、今後の同校の発展を祈念する旨述べました。



草の根完了式バナー



草の根の概要を説明する校長



インタビューを受ける山田大使



児童らによるカザフ民族舞踊の披露



草の根資金により改修された窓



子供たちとの記念撮影